

令和3年3月期 業務実績報告書（経営総務課）

一般事項

特記事項

1 水道料金調定関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
1 調定件数	件	30,138	364,332	363,800	363,985	532	347
2 調定水量	m ³	604,794	7,777,525	7,586,600	7,651,742	190,925	125,783
3 調定料金(税抜)	円	163,636,380	2,083,913,116	2,040,000,000	2,053,769,292	43,913,116	30,143,824
4 口振加入件数	件	24,926	300,876	—	300,635	—	241

2 下水道使用料調定関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
5 調定件数	件	18,447	220,236	217,800	216,740	2,436	3,496
6 調定水量	m ³	373,541	4,704,791	4,550,000	4,571,454	154,791	133,337
7 調定料金(税抜)	円	59,523,064	742,497,604	716,894,000	722,928,231	25,603,604	19,569,373

3 給水業務関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
8 給水人口	人	77,425	—	77,444	△ 19
9 給水件数	件	30,155	—	30,065	90
10 開栓処理件数	件	507	2,996	2,990	6
11 閉栓処理件数	件	375	2,984	3,095	△ 111
12 給水工事設計審査	件	42	621	815	△ 194
13 給水工事竣工検査	件	104	869	927	△ 58
14 経年メーター交換	件	6	3,425	4,208	△ 783
15 メーター口径変更	件	2	56	63	△ 7
16 月末停止件数	件	5	122	134	△ 12

4 排水設備業務関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
17 排水設備工事確認申請	件	26	335	449	△ 114
18 排水設備工事完了検査	件	27	363	482	△ 119

5 水道料金徴収関係

項目	A 当月未収額	B 収納率	C 前年同月未収額	D 収納率
19 当年度分	190,098,237円	91.71%	186,462,248円	91.66%
20 過年度分	3,841,615円	97.99%	4,139,435円	97.81%
21 計	193,939,852円	-	190,601,683円	-

6 下水道使用料徴収関係

項目	A 当月未収額	B 収納率	C 前年同月未収額	D 収納率
22 当年度分	78,788,067円	90.35%	76,149,462円	90.32%
23 過年度分	603,170円	99.22%	790,940円	78.79%
24 計	79,391,237円	-	76,940,402円	-

7 受益者分(負)担金徴収関係

項目	A 当月未収額	B 収納率	C 前年同月未収額	D 収納率
25 当年度分	552,400円	98.72%	756,500円	98.22%
26 過年度分	2,116,700円	35.90%	2,545,900円	33.64%
27 計	2,669,100円	-	3,302,400円	-

8 入札・契約

(左:当月 右:累計)

項目	累計 (落札件数 / 入札件数)		工事請負		設計業務		業務委託		物品購入		その他	
	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計
入札件数	23	23 / 178	0	103 / 111	0	22 / 22	23	34 / 34	0	19 / 19	0	0 / 0
契約締結	一般	0	38	0	38	0	0	0	0	0	0	0
	指名	19	110	0	51	0	22	19	26	0	11	0
	随契	4	30	0	14	0	0	4	8	0	8	0
	合計	23	178	0	103	0	22	23	34	0	19	0

《中止 当月 0件 / 累計 13件》《不調 当月 0件 / 累計 8件》《取消 当月 0件 / 累計 1件》《未契約 0件》

1. 3月期の経営状況

(1) 予算執行状況等について

・上水道事業

ア 収益的収支

当期の給水収益は163,636千円(税抜)で、前月期に比べて10,515千円の減で、対前年同月比では3,789千円の増となり、営業収益は180,546千円、営業外収益は長期前受金戻入及び負担金補助金及び配当金等287,338千円を執行しました。

当期の営業費用は職員給与費、減価償却費及び資産減耗費など1,458,211千円、営業外費用は企業債利息で56,643千円、特別損失は山元町への応援作業費用など105千円を執行しました。

イ 資本的収支

当期の収入は、企業債及び補助金及び出資金等で670,337千円を執行しました。

支出は、建設改良費として配水管布設工事、消防設備整備など637,259千円及び企業債償還金213,369千円を執行しました。

ウ たな卸し資産購入限度額

当期は薬品に2,409千円を執行しました。

・下水道事業

ア 収益的収支

当期の下水道使用料は59,523千円(税抜)で、前月期に比べて2,862千円の減で、対前年同月比では2,245千円の増となり、営業収益は64,942千円、営業外収益は長期前受金戻入及び退職給付引当金戻入1,408,362千円となりました。

当期の営業費用は業務委託料や減価償却費など2,584,759千円、営業外費用は企業債利息支払として160,613千円を執行しました。特別損失は、不能欠損金として299千円を執行しました。

イ 資本的収支

当期の収入は、企業債及び国庫補助金など480,540千円を執行しました。

支出は、調査設計費、浄化槽設置工事や職員給与費などを含む建設改良費285,729千円、企業債償還金734,129千円、基金積立金49,985千円を執行しました。

2. 今月の出来事

(1) 令和3年度予算の可決について

3月5日(金)令和3年登米市議会定例会2月定期議会において「令和3年度登米市水道事業会計予算」及び「令和3年度登米市下水道事業会計予算」が原案通り可決されました。

令和3年度水道事業会計予算は、基幹浄水場である保呂羽浄水場の再構築や老朽化した基幹管路の耐震化を計画的に進めていくため、予算規模3,582,198千円で前年度比130,300千円の増となっております。

令和3年度下水道事業会計予算は、施設の長寿命化対策や更新を計画的に進めるとともに、下水道事業の経営基盤強化に努めるため下水道事業経営戦略の改定を行い、予算規模4,701,491千円で前年度比388,028千円の減となっております。

(2) 実地たな卸実査について

3月24日(水)に令和2年度貯蔵品実地たな卸実査が行なわれました。監査委員3名が来庁し、庁舎倉庫及び登米市管工事業協同組合の資材庫に保管してある貯蔵品について、保管状況の確認や数量と関係書類との突合等が行われ、貯蔵品帳簿在庫と実地たな卸数量が一致していることを確認しました。監査委員からは非常時に備え市民に迷惑をかけないよう修理部品を準備することは必要であるとの意見を頂きました。

(3) 資金管理運用委員会を開催

3月13日(金)に資金管理運用委員会を開催しました。3月19日に2億円、3月26日に5億円の定期預金が満期を迎えることから、今後の資金運用について協議を行い、みやぎ登米農協に3億円、また預金利息の見積合せを行い石巻商工信用組合へ3億円定期預金することとしました。

令和3年3月期 業務実績報告書（水道施設課・下水道施設課）

水道施設課

経営分析の状況

◎ 配水量の状況

(単位：m³)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	計画累計 (C)	前年累計 (D)	比較 (E)	
					対計画 (B)-(C)	対前年度 (B)-(D)
総取水量	837,528	9,917,433	9,325,750	9,772,879	591,683	144,554
総配水量	774,279	9,223,132	8,683,200	9,095,640	539,932	127,492
1 有効水量	660,388	8,474,957	8,232,700	8,288,560	242,257	186,397
(1) 有収水量	609,226	7,833,693	7,641,700	7,711,636	191,993	122,057
(2) 無収水量	51,162	641,264	591,000	576,924	50,264	64,340
2 無効水量	113,891	748,175	450,500	807,080	297,675	△ 58,905
(1) 漏水量	112,076	738,838	443,000	801,069	295,838	△ 62,231
(2) その他無効水量	1,815	9,337	7,500	6,011	1,837	3,326
3 有収率	78.68%	84.94%	88.01%	84.78%	-3.07%	0.16%

※ 当月期の最大配水量は、6日（土）に記録した【26,074m³】です。

◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位：件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
取水施設整備事業	0	0	0	0	0	0	0	—
浄水施設整備事業	4	38,850	0	0	4	38,334	516	98.7%
配給水施設整備事業	67	922,756	1	13,637	66	878,762	30,357	96.7%

※ 件数及び金額は、工事+委託（事務費・人件費含む）の合計です。

特記事項

1 十八引増圧ポンプ場を設置

石越浄水場の給水区域である石越町東郷字十八引（くぐひき）地内に、3月25日（火）、新たに増圧ポンプ場を設置しました。

これは地区の民地内配水管の解消と併せ、かねてからの懸案事項であった水圧不足の解消を目的として、配水管の布設とこれに付随し、増圧ポンプ場を設置したものです。

この完成により、十八引地区の需要者10件の水圧不足が解消されました。

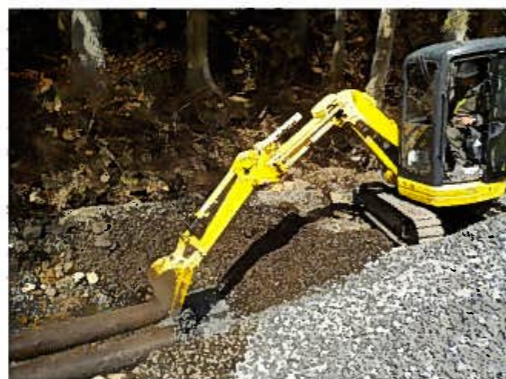


【新たに設置された十八引増圧ポンプ場】

2 大萱沢浄水場の取水口清掃を実施

3月31日（水）浄水施設等管理運転業務として、大萱沢浄水場の取水口及び取水管の清掃を行いました。

これは、降雨により沢の上流から土砂が流れて堆積し、取水口や沢の中に埋設している取水管が、目詰まりを起こすのを防ぐため、年に1回の頻度で汚れた碎石を新しいものと入れ替える作業が必要となるものです。この作業による断水はありませんでした。



【取水管の上に新しい碎石を入れていく状況】

◎ 漏水調査結果について

漏水調査結果	施設	件数	漏水量 (m ³ /h)
	配水管	44	197.372
付属施設	0	0.000	
給水装置	56	60.663	
計	100	258.035	

【漏水調査結果：4月～3月（累計）】
※参考：漏水削減効果（金額換算）
約1,727,121円/日当たり
算定：R1年度給水原価 278.89円
累計漏水量 258.035m³/h
258.035m³/h×24h×278.89円

下水道施設課

経営分析の状況

◎ 処理水量の状況

(単位：m³)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	前年累計 (C)	比較 (D) 対前年度 (B)-(C)	備考
特定環境保全公共下水道	56,114	657,859	642,079	15,780	3 処理場
米谷・錦織処理区	12,405	147,940	148,643	△ 703	
豊里処理区	31,215	362,386	346,865	15,521	
津山処理区	12,494	147,533	146,571	962	
流域関連特定環境保全公共下水道	11,551	155,065	147,782	7,283	
農業集落排水	108,607	1,332,993	1,336,941	△ 3,948	24 処理場
迫地区	8,127	106,939	108,571	△ 1,632	
東和地区	3,298	36,618	35,865	753	
中田地区	28,544	364,867	342,066	22,801	
豊里地区	2,027	24,608	24,741	△ 133	
米山地区	46,326	561,007	586,314	△ 25,307	
南方地区	20,285	238,954	239,384	△ 430	
浄化槽（特地・個排）	38,503	484,934	451,792	33,142	1922 基
合計	491,806	5,789,412	5,778,495	10,917	

※流域関連特定環境保全公共下水道及び浄化槽については有収水量を記載

◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位：件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
管路整備事業	13	590,869	4	344,993	9	207,780	38,096	93.6%
処理施設整備事業	5	371,193	2	165,900	3	201,550	3,743	99.0%
浄化槽整備事業	80	105,030	0	0	80	89,903	15,127	85.6%

※ 件数及び金額は、工事+委託（事務費・人件費含む）の合計です。

※ 浄化槽整備事業の受付は、80件となり11月末で終了しました。

特記事項

1 下水道中継ポンプ場の異物撤去作業の実施

3月5日（金）登米市米山町中津山地区において、中継ポンプ場巡視点検の際、計器に異常が見られたことから緊急の引き上げ点検を実施したものです。原因は下水道管から流れ込んだ異物（モップ状の大量の繊維）がポンプに混入し高負荷となっていたものです。快適に下水道を利用してもらうため、利用者の皆様へ下水道の適正使用のお願いをしています。



【復旧作業の状況】

2 汚水管渠築造工事の完了

中田町宝江新井田地区の汚水管渠築造工事が完了しました。この工事は、開削工法及び推進工法による管路（施工延長243.37m）、マンホール（5基）及び小型マンホール（1基）の整備を行いました。令和3年4月1日より供用を開始しています。



【マンホール設置状況】